

第3学年社会科学学習指導案

指導者 松本 一 純

I 単元名 わたしたちの盛岡市

II 単元について

- 子どもたちは、前年度まで、生活科の授業の中で学校の周りを探検する経験を積んできている。さらに前単元では、生活科の経験を生かしながら、土地の様子、土地利用、交通の違いなどを視点として学区探検を行い、身近な地域の様子を調べ、それらを絵地図にまとめる学習を行ってきた。

本単元では、学区から盛岡市へと範囲を広げ学習を進めていく。中でも、盛岡市の特色のある8地域を取り上げ、それぞれの地域について調べる学習を行う。その中で、それぞれの地域は、地形的な条件や社会的な条件によって特色が異なることに気付かせ、さらに他の地域との比較によってその特色を明確にしていく。そして、盛岡市は、それぞれ特色のある地域が一つにまとまって地域社会を構成していることをとらえさせていきたい。これらの学習を通して、わたしたちが住む盛岡市についての理解を深め、市に対する愛着を育むことをねらいとする。

- 盛岡市は、1889年（明治22年）に市として誕生し、その後、都南村と玉山村との合併を経て、現在は、面積886.47km²、総人口約30万人となり、わが県の県庁所在地として大きく発展してきた。

盛岡市の東西には北上高地と奥羽山脈が広がり、山林・原野が全体の63%を占め、市の半分近くが山地となっている。また、南北に流れる北上川に沿ってできた平地や比較的低い土地を利用し、農業が営まれたり、商業圏が形成されたりしている。さらに、盛岡市の中心には、県の行政機関が集中する内丸、商店や銀行が集中する大通や肴町などの中心街が広がっている。そして、中心地から少し離れ、国道106号が通る川目地区には、工業団地が形成され、印刷や食料品の工場が多く立ち並んでいる。

この北上川沿いに広がる平地には、東北自動車道や主要な国道、東北新幹線や鉄道が南北に走っており、盛岡市は、行政・商業などにおいて北東北の主要な都市となっている。さらに、盛岡駅には、県内外から5本の鉄道が集中したり、他地域と結ぶ多くの路線バスが運行したりするなど交通の便に恵まれており、県内外とのつながりが強い都市でもある。

- 子どもたちは、これまで学校生活や家庭生活の中で、わたしたちが暮らしている盛岡市のいろいろな場所に出かけ、多くの建物や自然などを目にしてきている。しかし、それらの場所や地域の様子を盛岡市の地形や社会的な条件と関連付けながら考えている子どもは少ない。

そこで単元を進めるにあたっては、まず、盛岡市の地形、土地利用、交通の様子など盛岡市全体の概観をとらえるようにする。その後、いくつかの地域の事例を取り上げ、調べたことから地域の特色をとらえていくことができるようにする。さらに、調べた事実を自分たちの学区の様子や他地域との特色と比較したり関連付けたりしながら、盛岡市の様子について深くとらえることができるようにしていく。

指導にあたっては、写真資料や地形図などの資料を調べる活動を通して、土地利用の様子や、建物や人の行き来の様子、交通網の広がりを読み取ったり、取り上げた地域の様子を自分たちの学区の様子と比較したりしてそれらの特色を具体的にとらえることができるようにする。また、子どもたちがとらえた事実からその地域の特色が表れてくる原因を考えていくようにする。さらに、子ども一人一人がとらえたそれぞれの地域の特色や盛岡市全体の様子を地図に表現する活動を行い、自分たちの住む盛岡市の特色について深くとらえさせたり盛岡市のまちの様子について自分なりの考えをもたせたりしていきたい。

III 単元目標

- 盛岡市の様子に関心をもち、盛岡市の地形や土地利用、交通、様々な地域の様子などについて、進んで追究しようとする。 **【関心・意欲・態度】**
- 盛岡市の土地利用や交通、様々な地域の特色について、地形的な条件や社会的な条件と関連付けながら考えたり、考えたことを表現したりすることができる。 **【思考・判断・表現】**
- 地図や写真などの各種資料を活用し、盛岡市の地形や土地利用、交通、様々な地域の様子について調べたりまとめたりすることができる。 **【観察・資料活用の技能】**
- 盛岡市には、地形や土地利用、交通の様子など、場所によってそれぞれ特色があることを理解することができる。 **【知識・理解】**

IV 指導計画及び評価計画 (7 / 12 時間)

【 関：関心・意欲・態度 技：技能 思：思考・判断・表現 知：知識・理解 】

段階	時	目標	学習内容	資料	評価規準と評価方法
問題の把握	1	盛岡市の航空写真や地図を見て、盛岡市の様子について調べようとする意欲をもつ。	① 市の航空写真を見て、盛岡市の様子について気が付いたことを話し合う。 ② 盛岡市の様子について調べたいことを話し合い、学習の見通しをもつ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">わたしたちが住む盛岡市のようすは、どのようになっているのだろうか。</div>	・市の航空写真 ・主な建物や観光地の写真	○ 盛岡市の航空写真や地図をもとに、市の地形や主な建物、土地利用について気付いたことを進んで発表したり、調べたいこと意欲的に考えたりしている。 【関→発言・ノート】
	2	市の写真、地図や地形図などから、地形、土地利用、交通などの市の概要をとらえることができる。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">市の地形、土地りよう、交通のようすは、どのようになっているのだろうか。</div> ① 市全体の地図をもとに、市の形や土地や交通の様子について白地図にまとめる。 ② まとめた地図から分かることを発表し合い、市の地形や土地利用、交通など市の概要をとらえる。 <地形> <土地利用> <交通>	・市全体の地図 ・市全体の地形図 ・市全体の白地図	○ 市の地図や地形図を活用し、白地図に市の地形や土地利用、交通の様子について、地図記号を用いたり、色分けしたりしながら書き込んでいる。 【技→作成した地図】 ○ 自作の地図などから、市の地形や土地利用、交通の様子についての概要をとらえている。 【知→発言・作成した地図】
問題の追究	1	市内には自分たちの学区と様子の違う地域があることを知り、その地域を調べる計画を立てることができる。	① 市全体の地図と数枚の写真を見比べながら、市のどの場所の写真かを予想する。 ② 地図に写真を位置づけながら、市内には自分たちの学区の様子と違う場所があることを知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">市のさまざまな場所を調べる計画を立てよう。</div> ③ 市の様々な場所を調べる計画を立てる。	・市全体の地図 ・写真 内丸、肴町盛岡駅 中央工業団地 松園、太田手代森、浅岸	○ 市内の特色のあるいくつかの地域について、調べる内容や調べる方法を考えたり発表したりしている。 【技→発言・ノート】
	1	市役所の周りの様子について調べ、その特色をとらえることができる。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">市役所のまわりは、どのようなようすだろうか。</div> ① 副読本などの資料を使い、市役所の周りの様子について調べ、ノートにまとめる。 ② 調べたことを発表し合い、市役所の周りの様子についてまとめる。	・写真 市役所周辺 ・副読本 ・ノート ・地図	○ 具体的資料を用いて、市役所周辺の土地利用、建物や人・交通の様子を調べている。 【技→ノート・発言】 ○ 市役所のまわりは、大きな建物や県や国の役所が集まっており、昼は人や車の行き来が多いという特色をとらえている。 【知→発言・ノート】
	1	店の多い所の様子について調べ、その特色をとらえることができる。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">店が多いところは、どのようなようすだろうか。</div> ① 副読本などの資料を使い、肴町商店街周辺のまちな様子について調べ、ノートにまとめる。 ② 調べたことを発表し合い、店が多く集まる地域の様子についてまとめる。	・写真 肴町商店街周辺 ・副読本 ・ノート ・地図	○ 具体的資料を用いて、肴町商店街の建物や人・交通の様子、土地利用を調べている。 【技→ノート・発言】 ○ 店が多く集まる肴町商店街付近は、アーケード、駐車場、バスセンターなど、買い物客に便利な点が多くあることをとらえている。 【知→発言・ノート】
	1	盛岡駅の周りの様子について調べ、その特色をとらえることができる。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">もりおか駅のまわりは、どのようなようすだろうか。</div> ① 写真や地図などの資料を使い、盛岡駅周辺の様子を調べ、ノートにまとめる。 ② 調べたことを発表し合い、盛岡駅周辺の様子についてまとめる。	・写真 盛岡駅周辺 ・副読本 ・ノート ・地図	○ 具体的資料を用いて、盛岡駅周辺の交通の様子、土地利用、建物や人の様子を調べている。 【技→ノート・発言】 ○ 盛岡駅周辺は、交通網が集中していることで、人の行き来が多く、ホテルや店などの建物も多いことをとらえている。 【知→ノート】
	1	工場の多い所の様子について調べ、その特色をとらえることができる。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">工場が多いところは、どのようなようすだろうか。</div> ① 写真や地図などの資料を使い、中央工業団地の様子を調べ、ノートにまとめる。 ② 調べたことを発表し合い、工場が多く集まる地域の様子についてまとめる。	・写真 盛岡中央工業団地 ・副読本 ・ノート ・地図	○ 具体的資料を用いて、工場が多く立地している地域の土地利用、建物や人・交通の様子を調べている。 【技→ノート・発言】 ○ 工場が多く集まるところは、商品の輸送を考え大きな道路の近くにあること、中心街から少し離れた広く平らな土地を利用していることをとらえている。 【知→発言・ノート】
1	住宅の多い所の様子について調べ、その特色をとらえることができる。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">じゅうたくが多いところは、どのようなようすだろうか。</div> ① 地図や写真などの資料を使い、松園ニュータウン付近の様子を調べ、ノートにまとめる。 ② 調べたことを発表し合い、住宅が多い地域の様子についてまとめる。	・写真 松園ニュータウン ・副読本 ・ノート ・地図	○ 具体的資料を用いて、住宅地が広がる地域の土地利用、市の人口の移り変わりについて調べている。 【技→ノート・発言】 ○ 住宅が多く集まる地域は、市の人口の増加に伴い、山を削ったり沢を埋め立てたりしながら住宅地を広げたことをとらえている。 【知→発言・ノート】	

問題 の 追 究	1	田や畑が多い所の様子について調べ、その特色をとらえることができる。	田や畑が多いところは、どのようなようすだろう。 ① 写真や地図などの資料を使い、太田地区や手代森地区の様子を調べ、ノートにまとめる。 ② 調べたことを発表し合い、田や畑が多い地域の様子についてまとめる。	・写真 太田地区、 手代森地区 ・副読本 ・ノート ・地図	○ 具体的資料を用いて、田畑が広がる地域の地形、土地利用、市の主な果物について調べている。【技→ノート・発言】 ○ 田畑が広がる地域は、地形・川などの自然条件に合わせて、土地に適した農作物を育てていることをとらえている。【知→発言・ノート】
	1	土地の高い所の様子について調べ、その特色をとらえることができる。	土地の高いところは、どのようなようすだろう。 ① 写真や地図などの資料を使い、山あいにある浅岸地区の様子を調べ、ノートにまとめる。 ② 調べたことを発表し合い、山あいの地域の様子についてまとめる。	・写真 網取ダム周 辺 ・副読本 ・ノート ・地図	○ 具体的資料を用いて、山あいの地域の土地の様子、建物の分布、土地利用について調べている。【技→ノート・発言】 ○ 山あいの地域は、豊かな自然を生かし、地形にあった土地利用を行っていることをとらえている。【知→発言・ノート】
ま と め	1	盛岡市の様子をキャッチフレーズにまとめ、友達に紹介することができる。	市のようすをしようかいしよう。 ① これまでの学習をもとに盛岡市のキャッチフレーズを考える。 ② 完成した地図で、盛岡市の様子を紹介し合う。 ③ 学習をふり返り、分かったこと、さらに調べてみたいことなどをノートに書く。	・地図	○ とらえた盛岡市の地形、土地利用、交通、様々な地域の様子などをもとに市のキャッチフレーズを考え、発表している。【思→発言】

V 本時の指導

1 教材と子ども

前時までには子どもたちは、盛岡市の地形や交通網などに着目し、市の概観をとらえてきた。そして、訪れたことのある場所や知っている場所を交流する中で市をいくつかの特色のある地域に分類してきた。その後、副読本や写真資料・地図をもとに、市役所のまわりや肴町商店街の様子について調べ、それぞれの特色をとらえてきた。

これまでの学習を受けて、本時は、盛岡駅周辺の交通網、建物や人々の様子などから盛岡駅周辺の特色をとらえることができるようにしていく。導入においては、盛岡駅周辺の映像資料を提示し、子どもたちの生活経験をもとに駅周辺の様子を交流する。子どもたちの生活経験の違いや記憶のずれから生じる問題意識をもとに学習問題を設定していく。調べ活動では、盛岡駅周辺の航空写真や地図、副読本を資料として活用し、見比べたり、資料同士を関連付けたりしながら土地利用や人々や建物の様子、交通網の様子などの事実を読み取っていく。一人一人が読み取った駅周辺の様子は、子どもたちの中でばらばらの知識として存在している。そこで、子どもたちが調べたことを交流し、駅周辺の様子をとらえていく段階で、駅を利用する人の数やホテルの数など具体的な数値を提示することによって、子どもたちが実感を伴いながら駅周辺の様子をとらえていくことができるようにする。さらに、「駅の周りの様子は、わたしたちの学区や他の地域と比べてどんな様子ですか。」という他の地域と比較させる発問を行うことによって、子どもたちの中で個々に存在していた事実を関連付けさせたり、読み取った事実を互いに補完し合わせたりして盛岡駅周辺のまちの様子を明確にしていく。

これらの学習活動を展開することによって、子どもたちがもっている駅周辺の認識をさらに深めることができるようにしたい。

2 ねらい

盛岡駅周辺の土地利用、建物や人・交通の様子について調べ、盛岡駅周辺は、交通網が集中しているために、人の行き来が多く、ホテルや店などの建物が多いことをとらえることができる。

3 評価計画

	評価規準	具体的評価規準A	具体的評価規準B	未達成の場合の手立て
評価 1	具体的資料を用いて、盛岡駅周辺の建物や人、交通の様子を調べている。 【技能】	盛岡駅周辺の建物や人、交通の様子について、写真や地図などの資料を活用して調べたり、それらを関連付けたりしながら調べている。	盛岡駅周辺の建物や人、交通の様子について、写真や地図などの資料を活用して調べている。	調べる観点を絞り、その観点に適切な資料を選択させることによって、盛岡駅周辺のまちの様子を読み取ることができるようにする。
評価 2	盛岡駅周辺は、交通網が集中していることで、人の行き来が多く、ホテルや店などの建物が多いことをとらえている。 【知識・理解】	盛岡駅周辺と他地域を比較することで、盛岡駅周辺は、交通網が集中していることによって人々の行き来が多くなり、それらの要因によって店などの建物も多く立ち並んでいることを関連付けながらとらえている。	盛岡駅周辺と他地域を比較することで、盛岡駅周辺は、交通網が集中し、人々の行き来やホテルや店などの建物が多いという特色があることをとらえている。	盛岡駅周辺の建物の種類や交通網をおさえ、自分たちの学区や他の地域との違いに着目させることで盛岡駅の特徴をとらえることができるようにする。

